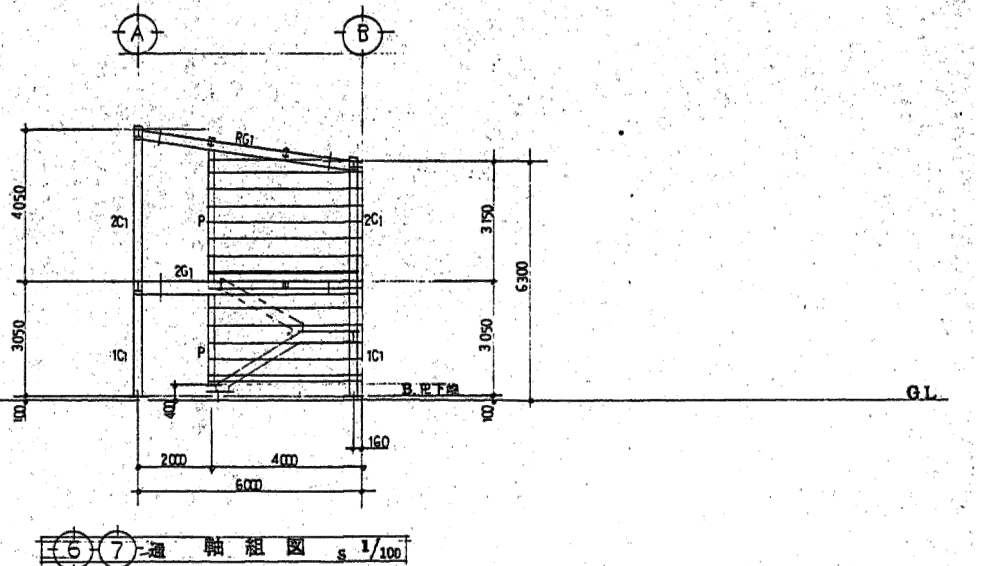
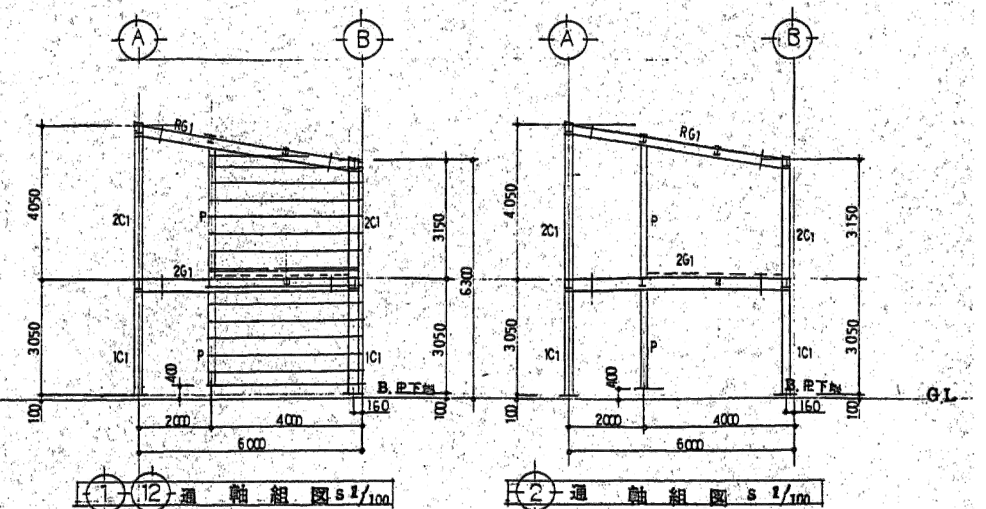
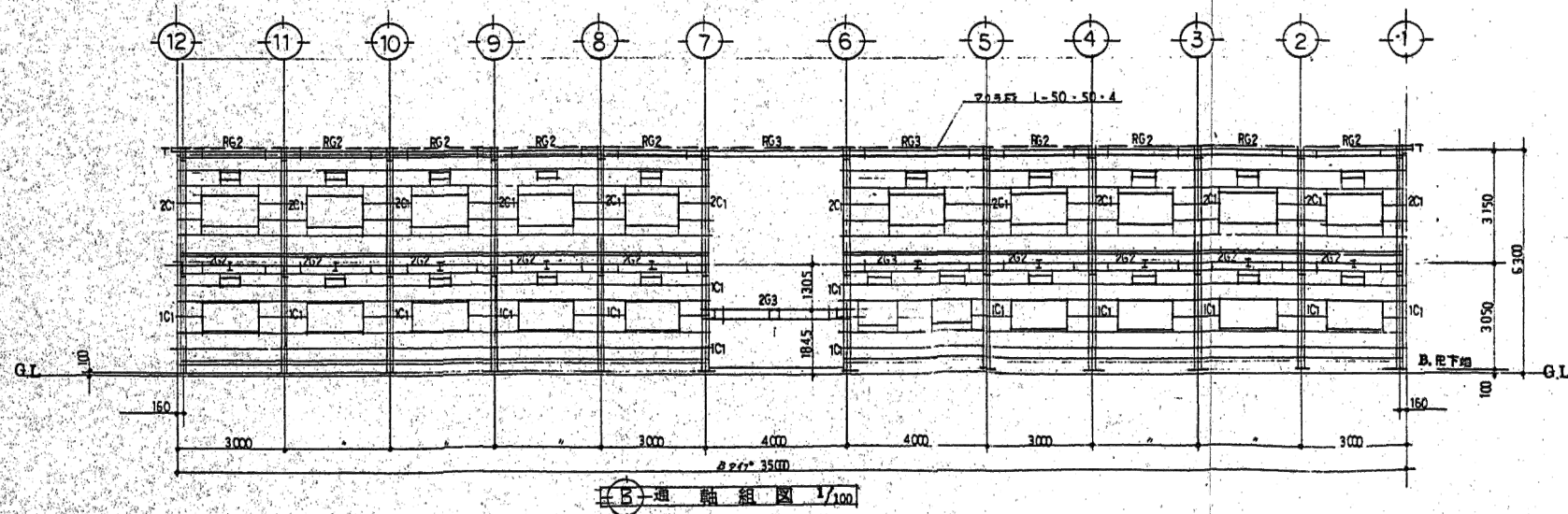
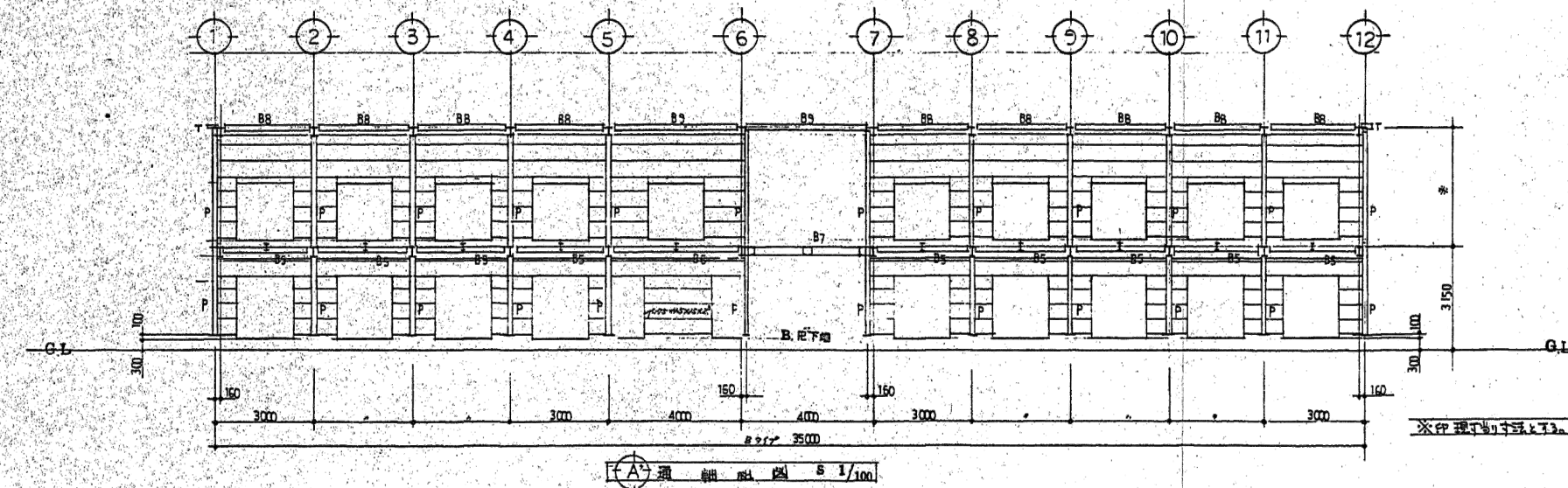
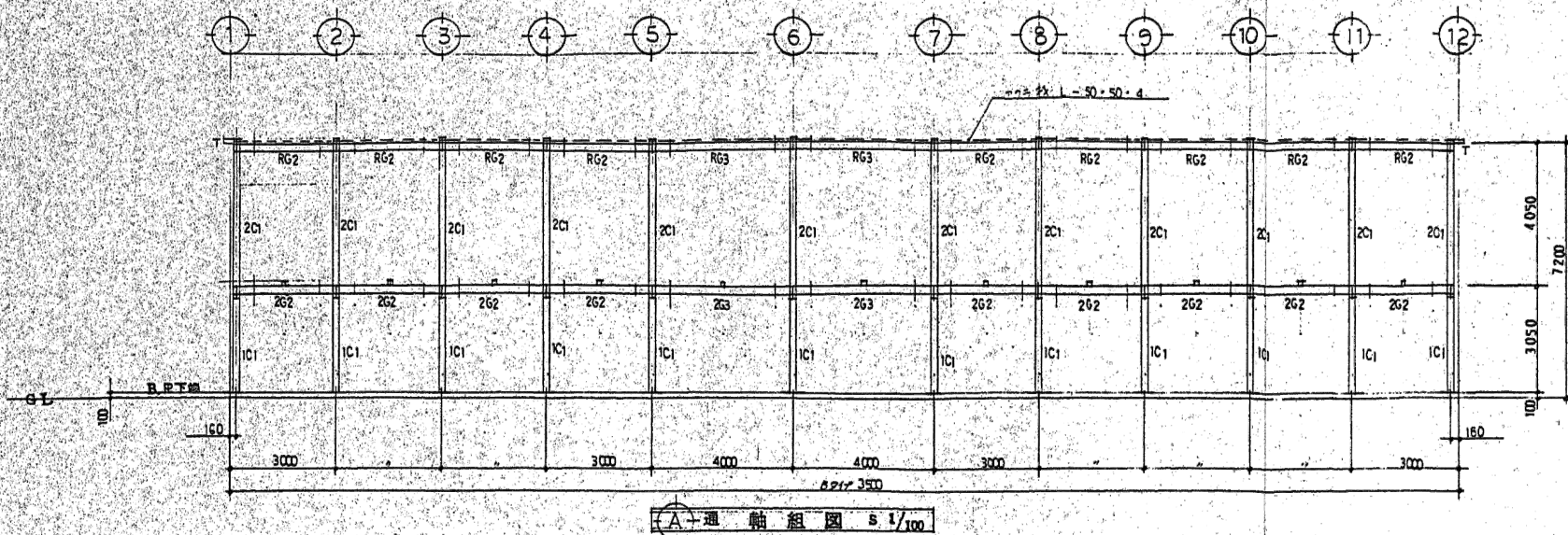
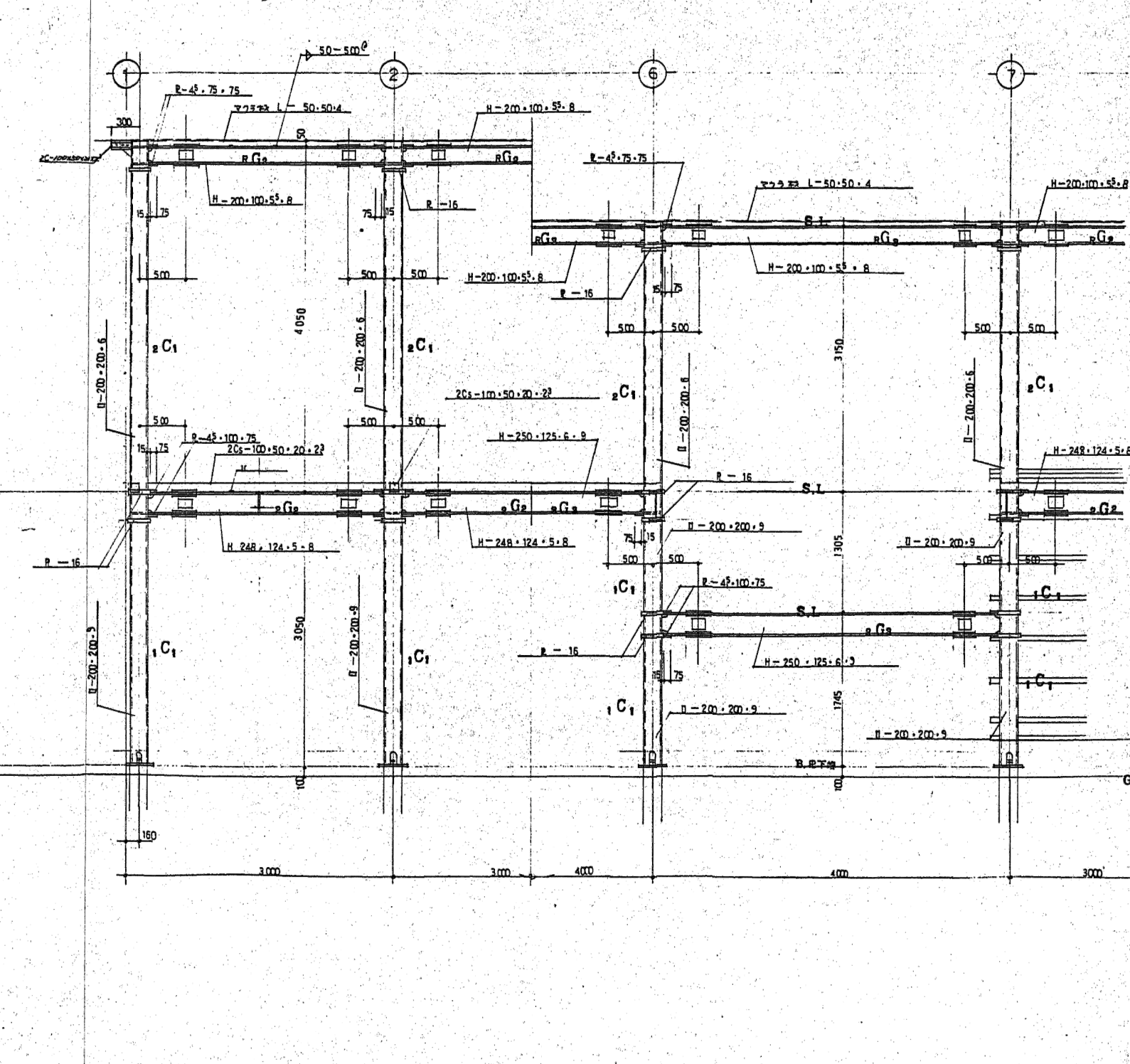
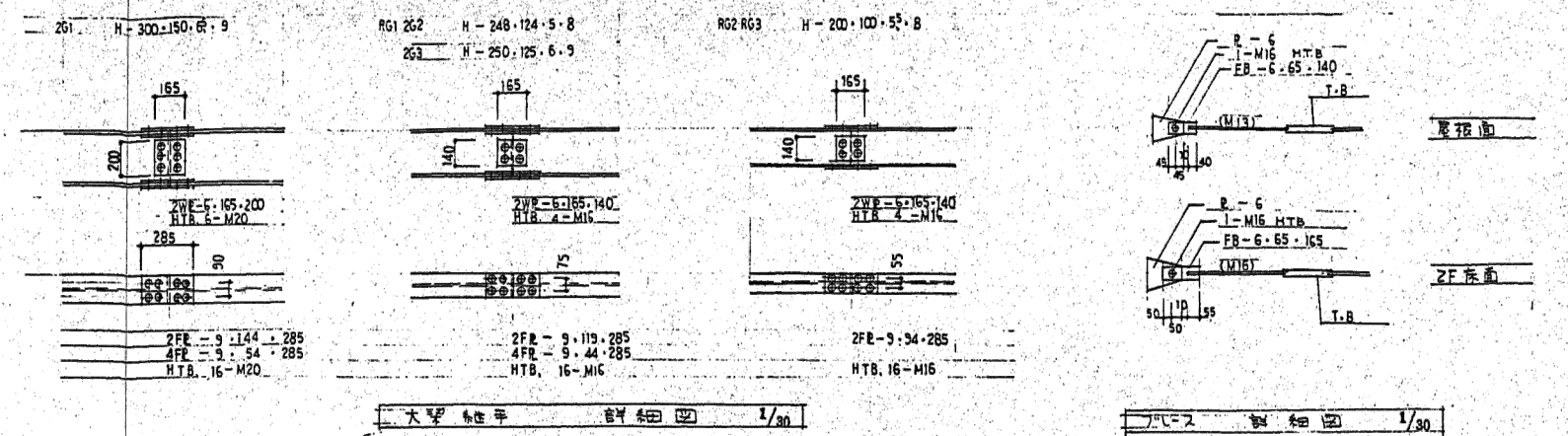
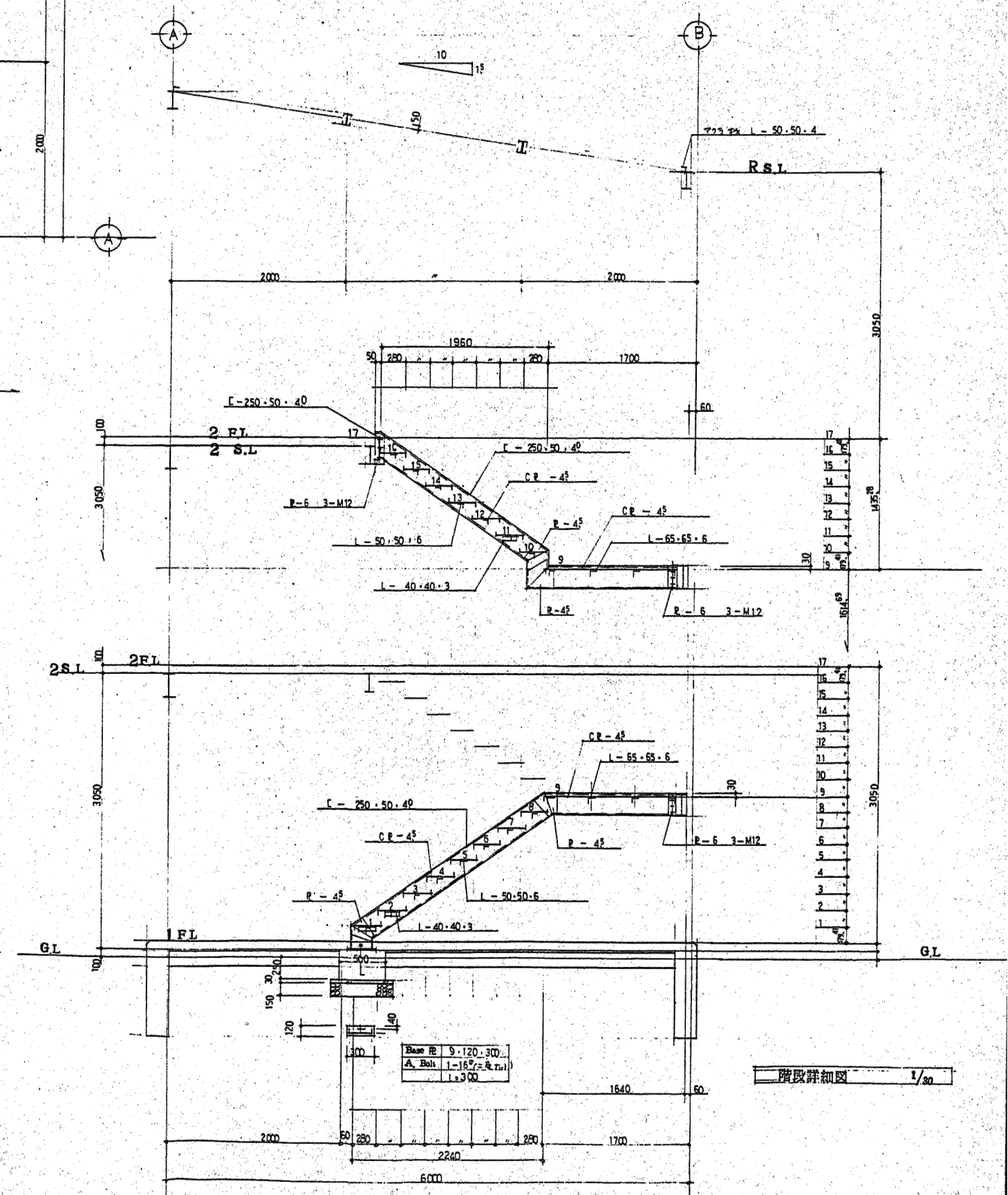
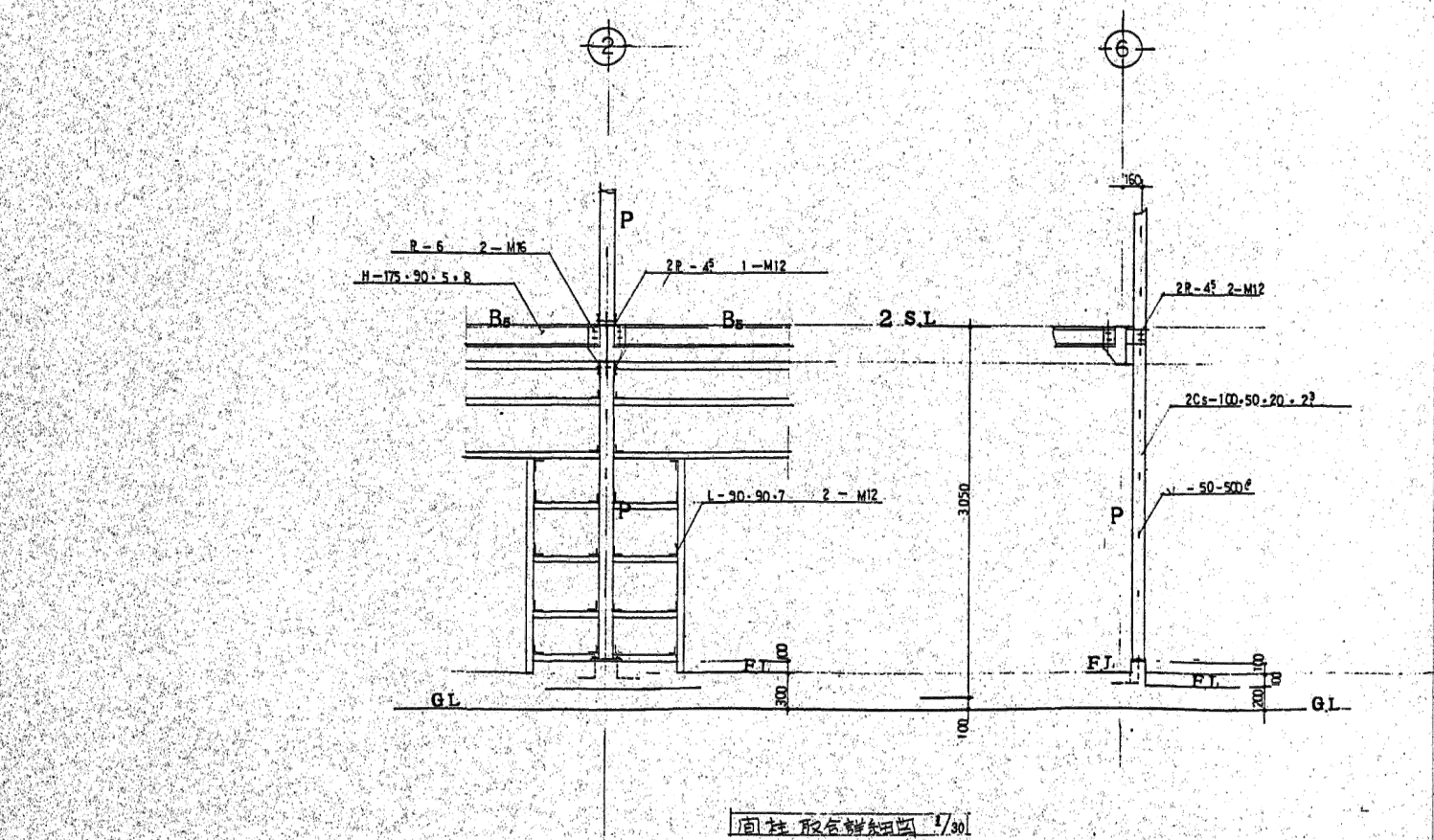
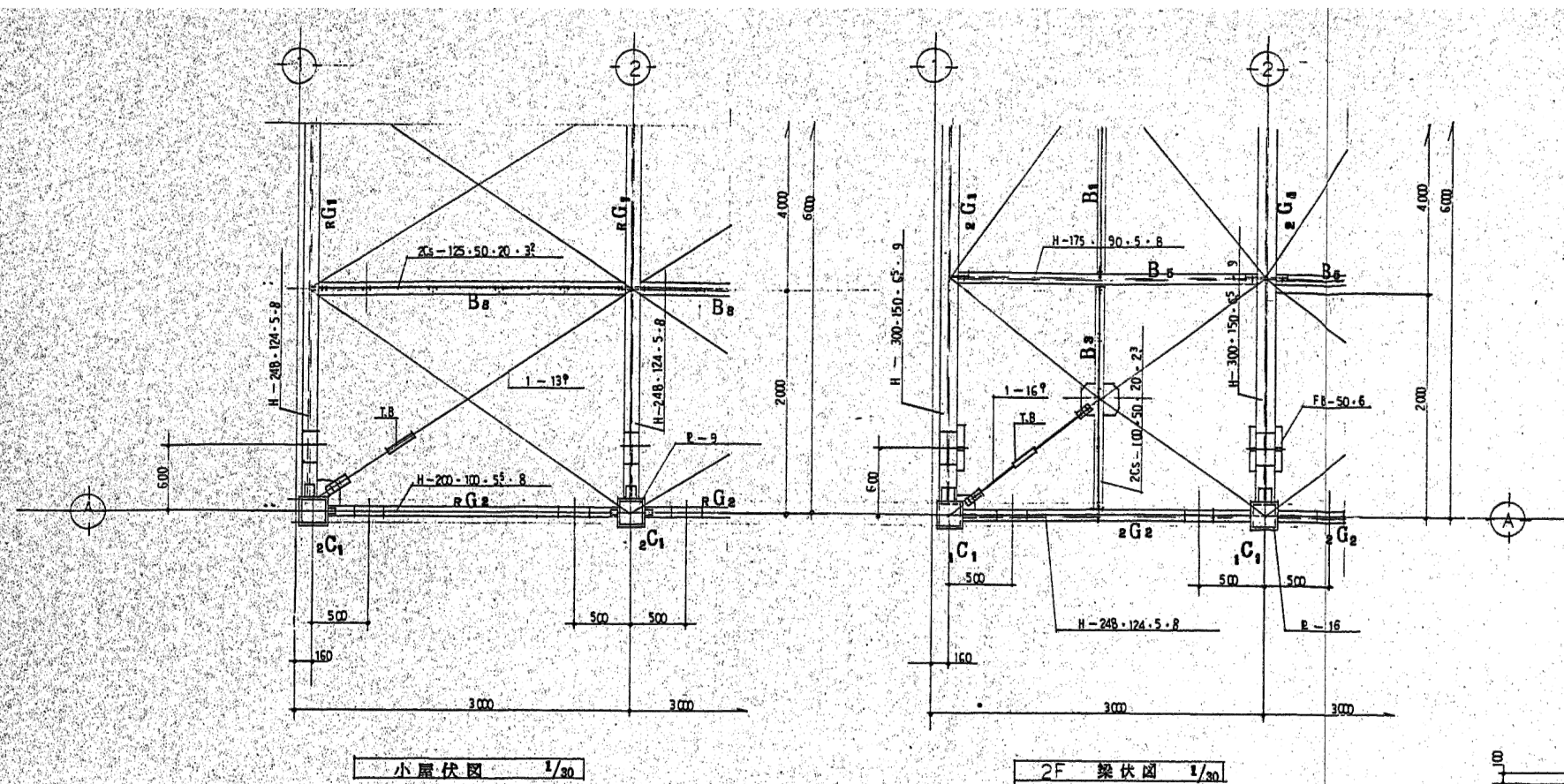


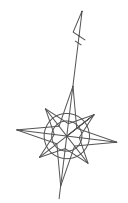
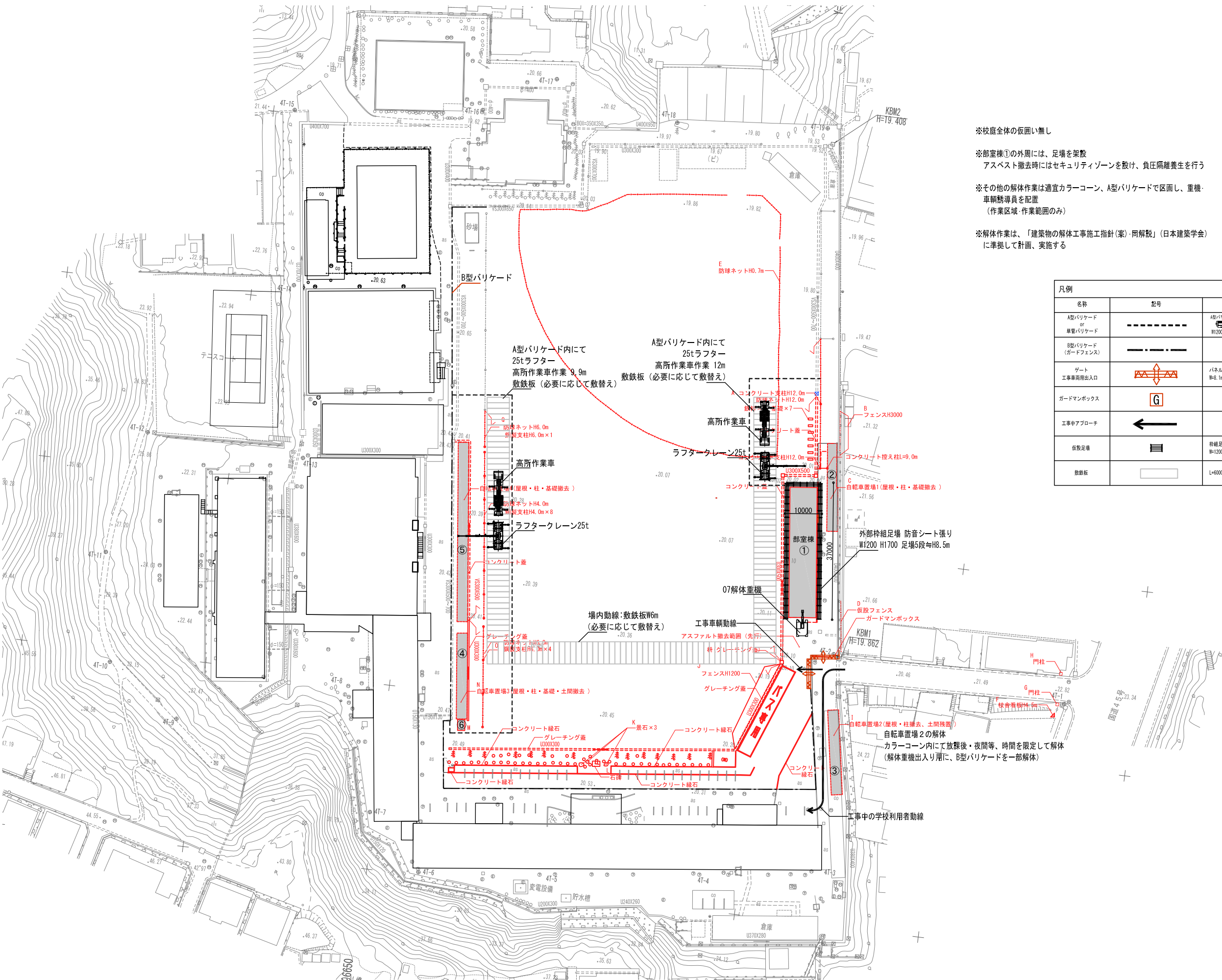


計	ジョイント設計基準強度 (基礎)	$F_c = 210 \text{ kg/cm}^2$
	" (土間、柱上部)	$F_c = 180 "$
	" (梁上ジョイント)	$F_c = 135 "$
	" 既設ジョイント (基礎部)	$F_c = 180 "$
鉄筋	筋	$S D - 30$
	骨	$S T K R - 41 \quad S S - 41 \quad S S C - 41$
H.T.B	F.I.O.T (コンクリートジョイント部)	
鋼止り壁板	K.5621 (工機1部2)	
地耐力	$f_c = 10 \text{ kg/cm}^2$ (基礎)	
筋耐力	$f_t = 15 \text{ kg/cm}^2$ ()	
仕様	PC in 2400	300^{mm}
仕様		未定



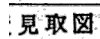


訂正	.				件名	岩手県立宮古商工高等学校商業校舎部室棟等解体工事		
	.				図面名称	部室棟小屋伏図・梁伏図・階段詳細図	縮尺 A1版 1:30 A3版 1:60	図面番号 DA-013
	.							
	.							
	.							
	.							



- ※校庭全体の仮囲い無し
- ※部室棟①の外周には、足場を架設
アスベスト撤去時にはセキュリティゾーンを設け、負圧隔離養生を行う
- ※その他の解体作業は適宜カラーコーン、A型バリケードで区画し、重機・
車輛誘導員を配置
(作業区域・作業範囲のみ)
- ※解体作業は、「建築物の解体工事施工指針(案)・同解説」(日本建築学会)
に準拠して計画、実施する

凡例		
名称	記号	備考
A型バリケード or 壁型バリケード	-----	A型バリケード W1200 H800 設置範囲：全長約128m
B型バリケード (ガードフェンス)	- - - - -	B型バリケード W1800 H1800 設置範囲：全長約58m
ゲート 工事車両用出入口		パネルゲート W=3.1m H=4.5m パネルH=3.0m
ガードマンボックス		
工事中アプローチ		
仮設足場		枠組足場 W=1200 H=1700
敷鉄板		L=6000 W=1500 t=22



1:1000 (敷地面積 34,745.70 M²)

建築工事解体撤去

電気設備工事解体撤去

	延床面積 M ²	建築面積 M ²	構造
①	3,518.00	1,275.82	RC-3
②	1,778.75	611.75	"
③	1,402.38	1,232.24	RC-部S
④	736.00	835.68	S-1
⑤	95.00	95.00	CB-1
⑥	314.19	315.40	S-1
⑦	132.00	132.00	S-1
⑧	10.00	10.00	W-1
⑨	1,239.38	633.20	RC-2
⑩	462.10	234.83	RC-2
⑪	356.00	387.65	S-1
計	10,043.80	5,763.57	

件名 岩手県立宮古商工高等学校商業校舎部室棟等解体工事		
図面名称 電気設備 解体撤去範囲図(2)	縮尺 A1版 NA A3版 NA	図面番号 DE-002